**令和7年度使用中学校用教科書
海老名市教科用図書採択資料作成委員会報告書**

令和6年7月

海老名市教科用図書採択資料作成委員会

国語（４種）

発行者略称				(※は現行使用教科書)
東 書	三省堂	教 出	※光 村	

東書は、教育基本法第2条に基づき、豊かな人間性と社会性を育み、生涯学び続ける姿勢を養えるよう、生徒の関心や発達段階を踏まえて提示されている。また、教科書全体を通して『未来を考えるための9つのテーマ』があり、国語の学習を通して自分や社会の課題と向き合えるように工夫されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

三省堂は、『領域別教材一覧』の中で、教材ごとに学習指導要領で示されている育成する資質・能力と単元の関連が図られている。また、『学びの道しるべ』の中で、『思考の方法』が教材ごとにイラストで分かりやすく示されているため、生徒の学習活動が円滑に進むよう工夫されている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、教育基本法第2条に基づき、学習過程において自分の考えを伝え合う場などが設定できるように『みちしるべ』が提示されている。また、複数領域の学習教材をSDGsの視点でまとめた単元が全学年において取り入れられており、論理的な思考力を高め、深められる題材が配置されている。学校からは、「語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、学習指導要領に関連した「資質・能力の3つの柱」を育成すべく、言葉の力を習得・活用することで未知なる世界への適応、解決に繋げる工夫がされている。また、『語彙ブック』によって、自分の思考や感情を的確に言語化するための力を、各学年の発達段階や教材の内容に応じて系統的に獲得できるように工夫されている。学校からは、「体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

書写（４種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
東書	三省堂	教出	※光村	

東書は、かながわ教育ビジョンに示されている「思いやる力」に関連して、外国人観光客や人権、福祉に関連する話題を取り上げるなど、他者を尊重し、多様性を認め合う力を育てられるよう配慮されている。また、他教科のノート例や防災パンフレットなど、他教科と関連している単元・教材には『教科関連マーク』がつけられ、意識付けが図られている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

三省堂は、かながわ教育ビジョンに示されている「社会とかかわる力」に関連して、日常生活・社会生活で使う言葉や書き方を硬筆で練習し、手紙を書くなど、社会生活で生かせるように工夫がされている。また、冒頭部では小学校までの既習事項が整理され、さらに第3学年の教材や『書写の広場』では発展的な内容を取り上げて高校書道への興味・関心を広げることで系統的な学習がなされている。学校からは、「体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、学習指導要領で求められている3つの柱を育むために、「書く力」「学び方」「活用する力」の3つの力を軸に内容を構成し、幅広い知識と教養の中から生徒が自ら課題を見つけ、解決を図れるよう工夫されている。また、国語との関連を意識し、硬筆教材に文学作品や古典を扱ったり、文字文化の資料を掲載したりすることで、伝統や文化に関する教育の充実が図られている。学校からは、「日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、かながわ教育ビジョンに示されている「社会とかかわる力」に関連して『文字を使い分ける』『日常に役立つ書式』が設定され、学んだことを日常生活に生かせるよう工夫されている。また、別冊『書写ブック』において、毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題を設定し、書写の基礎・基本を身に付けられるよう工夫されている。学校からは、「体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

社会（地理的分野）（4種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
東書	教出	※帝国	日文		

東書は、見開きの最初に、生徒の興味・関心を引き出す導入資料を掲載し、えんぴつマークの活動コーナーを設けることで、学習にスムーズに入れるよう配慮がされている。また、各章のまとめのページでは単元を貫く課題が記載されており、課題に対して生徒の理解が深まるような学習活動が設けられるなど工夫がされている。さらに、紙面にある二次元コードから閲覧できるデジタルコンテンツが各学習課題に対して1つずつ用意されており、学習内容が理解しやすいよう工夫されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、地図やグラフなどの諸資料にも『THINK!』のマークを付した問いかけを設けて、常に課題意識をもって資料を読み取ることができるように留意されている。また、ページ下部に、前出・後出箇所との関連を示す参照ページや、他分野との関連を示すことで、学習内容をより深く理解できるように構成されている。さらに、教科書と出版社のウェブサイトをクリックさせる『まなびリンク』を設けることで個別最適な学びが実現できるように工夫がされている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

帝国は、単元のまとめでは、地図や写真、思考ツールなどの様々なツールを用いて地理的な見方・考え方を働かせる工夫がされている。また、各節で学習した内容について『未来に向けて』等の内容から、持続可能な社会の実現に向けて、自分事としてとらえていく工夫がされている。さらに、ページの見開き、右下には『確認しよう』『説明しよう』が設置されており、言語活動を行い資質・能力が育成されるように工夫がされている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、生徒の興味・関心がわくように、写真などの資料が多く掲載されており、様々な地理的事象を読み取り、地理的な見方・考え方を働かせる工夫がされている。また、『議論してみよう』などの学習課題が設定されており持続可能な社会の実現に向け、多面的・多角的に考察し、表現する資質・能力が育成されるように工夫されている。さらに、各学習課題に二次元コードが掲載されており、動画の閲覧、確認小テストなどのデジタルコンテンツを利用して個別最適な学びができるように工夫されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

社会（歴史的分野）（9種）

発行者略称								
（※は現行使用教科書）								
東書	教出	※帝国	山川	日文	自由社	育鵬社	学び舎	令書

東書は、学習指導要領第2章に示されている「社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力」に関連して、単元を貫く問い、各見開きの『学習課題』と『チェック&トライ』を通して、課題解決的な学習ができるように工夫がされている。また、各章の終結部には、ウェビング、ステップチャートといった多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する『まとめの活動』が設けられ、思考を整理できるように工夫がされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、特設ページに、地理・公民との関連を示す『関連マーク』を付して、学習の連携や振り返りを図り、学習内容を多面的・多角的に捉えなおすことができるように工夫されている。また、『歴史にアプローチ』のページでは、小学校での学習をふまえて、歴史学習の進め方や歴史的な見方・考え方を確認し、生徒が視点や方法を意識しながら学習できるよう配慮されている。学校からは、「社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

帝国は、各章に『タイムトラベル』という各時代の特色を詰め込んだイラストとそれに関連する課題が設定されており、見通しを持ったり他者と合わせて見方・考え方を働かせながら特色を考えたり、様々な観点で活用することができるよう工夫されている。また、『アクティブ歴史』では、課題解決学習が設定されており、対話を通して課題に粘り強く向き合う姿勢や、他者との意見交換を通して合意形成を目指す態度を身に付けられるよう工夫されている。学校からは、「課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

山川は、各章の冒頭に世界と日本の年表を上下に分けて示し、関連する資料が掲載され、日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解できるよう工夫されている。また、高等学校との接続への配慮として、高等学校の教科書の文体に慣れるため、「です・ます」調ではなく「である」調の表記になっており、日本史と世界史で基本的な色彩が分けられている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、導入部において、『歴史的な見方・考え方とは?』というページを設け、各単元の導入ページでは前後の時代と比較したり、その推移を読み取ったりすることができる資料を掲載し考えさせることで、歴史的な見方・考え方を働かせた学習をする工夫がされている。また、教科書のほぼ全ての見開きページに二次元コードが記載されており、『ポートフォリオ』『イントロダクションムービー』『確認小テスト』などデジタルコンテンツが充実している。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

自由社は、各章の章末には『調べ学習のページ』が設定され、学習内容に関連する課題に対して、生徒が自ら感じた疑問を起点として探究し、学びを深めることができるように工夫されている。また、『外の目から見た日本』や『時代の特徴を考えるページ』では、歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に多面的・多角的な視点で捉え、理解する力を育む内容で構成されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

育鵬社は、各章の始めに、その章で学習する時代の大きな流れを捉える『鳥の目』や、その時代を象徴する資料を取り上げる『虫の目』が設定され、章ごとの学習がスムーズに進むように工夫されている。また、『確認』『探究』『見方・考え方』『資料活用』『TRY!』といった問題解決型のページが準備されており、「主体的・対話的で深い学び」を意識した学習ができるように工夫されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学び舎は、教育基本法第 2 条 1 項に示されている「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める」ことに関連して、各章の最後に『歴史を体験する』項目が設けられ、体験活動を通して、当時の歴史的事象に思いを馳せることで、生徒自らが興味・関心をもって学びに向かう力を養うことができるよう工夫されている。また、世界に関する記述を充実させることで、共存や連帯の意識を生み出し、自国を主体的に認識する姿勢を培うことができるよう工夫されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

令書は、基本的内容に加えて豊富な情報量を通して、歴史の真理を追い求めることができるよう構成されている。また、従来の歴史区分に加えて、天皇の皇位継承図の掲載により、歴史の連続性を実感できるように工夫されている。さらに、判型を A 5 判とし、持ち運びやすくすることで、生徒が気軽に内容を確認し、学びを深めるようになっている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

社会（公民的分野）（6種）

発行者略称						(※は現行使用教科書)
※東 書	教 出	帝 国	日 文	自由社	育鵬社	

東書は、学習の過程に適宜「社会的な見方・考え方」を働かせるためのコーナーを設けており、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などに関連づけることができるよう工夫されている。また、導入、展開、まとめの学習段階に応じて必要な資料や動画の二次元コードが用意されており、「個別最適な学び」、「協働的な学び」を支える工夫がなされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は技能や表現力を磨く『公民の技』や、多面的・多角的な見方が身につく『公民の窓』、資料への問いかけや活動を促す『THINK!』等、学習意欲が高まるコラム等が随所に設けられている。また、カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが使用されており、多くの生徒が学びやすいように工夫されている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

帝国は、『未来に向けて よりよい社会を目指して』では持続可能な社会の実現に向けた意識を育むためにSDGsについてまとめたページが随所に掲載されている。また、実社会に興味をもたせ、考えることができるような題材が散りばめられており、それを通して合意形成をしながら、社会的な見方・考え方を働かせることができるような工夫がされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、各章の導入ページでは、漫画を用いて生徒の関心を引き出し、身近な場面から『章の問い』を立て、『問の答えを予想する』といった見通しを持った学習がしやすくなっている。また、『アクティビティ』や『チャレンジ公民』など、見方・考え方を働かせて取り組むコーナーが効果的に組み込まれている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

自由社は、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛することを扱った内容が『家族愛・愛郷心から愛国心へ』などで取り扱われている。また、各ページに適度なスペースがあり、生徒にとって視覚的にも使いやすく、見やすいデザインで写真や図表などの資料が大きく掲載されており、資料を活用した活動に取り組みやすいレイアウトとなっている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

育鵬社は、現代の日本の特色に対して、生徒が生活目線で考え、判断し、考えを深め「他人事」ではなく「自分事」として現代社会をとらえる工夫がされている。また、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、『確認』『探究』『見方・考え方』『資料活用』『TRY!』『学習を深めよう』『やってみよう』などの言語活動の充実が図られている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

地図（２種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
東 書	※帝 国			

東書は、各地域のページに『二次元コード』が掲載されているため、生徒が主体的に学べるように工夫されている。また、資料図が詳細に記されており、生徒が読み取りやすい構成になっている。また、主要都市の鳥瞰図は建造物も詳細に記されていて、視覚的に捉えることができる工夫がされている。さらに、SDGsや災害・防災に関する資料が豊富に掲載されていて、総合的な学習の時間などの「探究的な学び」もサポートする工夫がなされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

帝国は、世界の各州では、自然環境や生活、文化、産業などイラストを配した鳥瞰図があり、地域的特色を視覚的に捉えられるよう工夫されている。また、『Q地図で発見』では、地図の読み取りなどの地理的技能だけでなく、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習にも活用できるよう工夫されている。さらに、日本の一般図では、各地方の伝統や文化に関する地図や写真が掲載されており、伝統や文化の理解や継承と発展について考察できるように工夫されている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

数学（7種）

発行者略称 (※は現行使用教科書)						
東書	大日本	※学図	教出	啓林館	数研	日文

東書は、問いの中にSDGsに関する題材を取り上げたり、『数学×仕事』のコーナーで仕事の中で数学を活用している人を紹介したりするなど、かながわ教育ビジョン「社会とかかわる力」を踏まえた教材配置となるように工夫がなされている。また、確実に身に付けたい基礎的・基本的な問題と、やや難易度の高い問題が『♡』『☆』のマークで明確にしたうえで用意されており、個に応じた学習ができるように工夫されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、『考えよう』という既習学習内容との関連を重視した課題が設定され、生徒の既存の知識を生かして問題に取り組ませるよう工夫されている。また、教科横断的な学習として、社会と関連した『海外に住む友だちと交流しよう』や理科と関連した『マグニチュードと地震のエネルギー』などが掲載されている。さらに、毎章に問題発見・問題解決の流れの4つのステップで課題が構成され、学習の取り組み方がわかりやすく表記されている。学校からは、「言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し、さらにその過程を振り返り、その考えを表現して深めるための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学図は、かながわ教育ビジョン「社会にかかわる力」に関連して、章末の『活用』や『深めよう』、巻末での『さらなる数学へ』では、日常生活に生かせるものやSDGsに関連した内容を扱うことで、数学と社会とのつながりを実感できるよう工夫がなされている。また、課題に対して、『Question』『目標』で明確に課題を設定し、『どんなことがわかったかな』で知識の定着の確認、『次の課題へ！』で学習内容が深まるような一連の流れで構成されている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

教出は、学習指導要領で示されている「学びに向かう力・人間性等」の育成に向けて、数学の有用性が感じられるよう、実社会や生活などに関する話題を取り上げた章の導入ページや、数学が実社会で役立っていることを示している『数学しごと人』などが設けられている。また、「既習事項を根拠にして考える」「いろいろな事項と関連付けて考える」「いろいろな視点で考える」「いろいろな表現方法で考える」など算数から数学への広がりについて示しながら、数学的な見方・考え方を踏まえた教材配置となっている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

啓林館は、学習指導要領に示された「思考力・判断力・表現力等」に関連して、『説明しよう』『話し合おう』『まとめよう』では、自分の考えを整理して伝えたり、他者の考えと自分の考えを比較したりしながら学習が進められるように工夫されている。また、デジタルコンテンツに補充問題や解説動画が用意されていて、家庭など学校外での学習活動においても考え方や答えを確認しながら自学自習に取り組めるよう工夫がされている。学校からは、「数学的活動を通して、基礎的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

数研は、各章の『TRY』では、生徒同士や先生の対話する場面が掲載されており、生徒のつまずきやすい箇所に気づかせる工夫がなされている。複数の考え方が提示されており、様々な視点で課題をとらえることで、生徒が問題を解く手がかりを多角的に示している。また、各章の学習に入る前に関連する既習内容を掲載することで、生徒が既習内容を振り返り、定着しているか確認できるよう構成されている。また、各単元で学習する内容の関連を意識させる工夫がなされている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、生徒の興味を引くような写真やイラストが多く使われていたり、身近なことからを数学の問題として解いていく過程が丁寧に掲載されたりするなど、学習指導要領に示された「数学的活動の楽しさ・よさ」が実感できるような工夫がされている。また、『次の章を学ぶ前に』という単元を設けていたり、導入の問題では『Q』、『確かめ』を設けていたりするなど、既習事項を確かめ、学び直しができる内容が散りばめられていて小中の連携を重視した構成になっている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

理科（５種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
東 書	大日本	学 図	教 出	※啓林館	

東書は、節内に掲載された解説付きの例題では、計算方法の詳細などが記載されており、生徒がつまづきやすい内容が理解しやすくなるような工夫がなされている。また、実験の操作手順の動画や、作図や計算の練習問題など、生徒が主体的に幅広い内容の学習に取り組めるデジタルコンテンツが利用できる二次元コードが掲載されている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、『Science Press』『Professional』『くらしの中の理科』では、学んだことを日常生活や文化・伝統・歴史、科学技術、環境保全などにつなげて考え、幅広い視点をもてるように工夫がなされている。また、単元末のまとめや単元末問題で学習を振り返ることで、生徒が自分の答えと正答を照らし合わせて確認でき、主体的に学習を進められるようになっている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学図は、既習事項の確認及び達成すべき目標が、単元の初めに掲載されており、生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。また、紙面上部の二次元コードから閲覧できる『ミライ教科書』では、外国語への変換や文字の拡大縮小ができ、生徒の特性に合わせて使用できるよう工夫されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、各単元で『これまでの学習』『学習前の私』『学習後の私』の項目が設けられ、生徒が体系的な知識を身に付けられ、さらに『ハローサイエンス』等の教材により学びを深めることができるようになっている。また、文字の大きさ、配色、二次元コードなど、様々な生徒の状況に配慮したつくりや、個別最適な学びにつながるような工夫がなされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、教育基本法第 2 条第 1 項に関連して、学習過程において、基礎的・基本的な知識・技能が定着するように工夫されている。また、基礎的・基本的な知識・技能を生かし『探Q実験』では様々な疑問を探究的に解決することを通して、真理を求める態度が育まれるよう配慮されている。また、他教科と関連する学習内容には、その教科が表示され、学びの広がりや深まりを感じられる工夫がなされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

音楽（一般）（2種）

		発行者略称 (※は現行使用教科書)		
教出	※教芸			

教出は、学習題材の系統表である『学習MAP』では、歌唱・鑑賞・創作の順に分野ごとに色分けして、さらに題材ごとに育成を目指す資質・能力が明確に示されており、どのように学んでいくか見通しがもてるよう工夫されている。また、題材ごとに活動のポイントが示されており、学習の見通しがもてるよう工夫されている。学校からは、「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されている。」という意見が多くあった。

教芸は、鑑賞教材において標題音楽・絶対音楽・情景との結びつき・楽曲の構成について体系的に学ぶことができ、音楽そのものの理解を深めることができる。また、日本の伝統芸能の学習を通して、雅楽や歌舞伎など伝統や文化について理解を深めることができる。また、諸民族の音楽やポピュラー音楽の学習により、文化の多様性への理解を深められるよう工夫されている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

音楽（器楽合奏）（2種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
教出	※教芸			

教出は、音楽（一般）教科書の鑑賞教材と関連している楽曲が多数掲載されており、より深い学びになるように構成されている。また、ページ上部に題材や活動のポイントが配置され、音楽的な見方・考え方を働かせ、知識及び技能の習得につながるように構成されている。学校からは、「表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、〔共通事項〕をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教芸は、アルトリコーダーの学習では、運指やアンサンブルの面で段階的・発展的に学習に取り組めるよう構成が工夫されている。また、バンドスコアの掲載や耳なじみのある曲のアンサンブル、音楽（一般）の教科書で扱われている鑑賞教材を楽器で演奏するなど、生徒の関心を高めるための工夫が施されている。学校からは、「体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

美術（3種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
開隆堂	光村	※日文		

開隆堂は、『扉のページ』では、各学習活動の意味や目的など、学習に向かう姿勢が考えられるよう設定されている。また、活動内容の色分けや、題材ページのタイトルにも学習活動が明確になるように工夫されている。また、原寸大の作品紹介等、見開きで題材の世界観を凝縮した紙面構成など、細かな鑑賞活動が行える工夫がある。さらに、題材紙面に適宜設けられたコラムではSDGsとともに、題材内容とかかわる造形的な取り組みや作品が紹介され、美術の学習と具体的に関連付けて学習できるよう配慮されている。学校からは、「「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び、[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、他教科とのつながりを意識した内容が取り扱われ、表現と鑑賞の広がりをもたせ心豊かにするため、詩や文章表現などの工夫がされている。また、『鑑賞』『表現 発想・構想』という流れで構成されており、生徒が授業に見通しをもつための工夫がされている。さらに、SDGsの目標も番号で表記され、美術との関連が分かりやすく示されている。そのため、美術の学びが持続可能な社会で果たす役割について考えられるよう配慮されている。学校からは、「生徒が自ら造形的な見方・考え方を働かせながら、表現したり鑑賞したりして、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることができるような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、冒頭のオリエンテーションでは、自分らしさを表現する大切さを伝え、美術との出会い、実感・深まり、探究へと3年間の学習で学びを深め、見通しをもつことができるよう工夫されている。また、各単元の学びの目標のアイコン化や色分けを行うことで、すべての生徒が視覚的に情報を判断できるように工夫されている。さらに、『屏風、美の仕掛け』では、実際に教科書を折り立たせることで、平面での鑑賞では難しかった実際の印象に近い屏風の鑑賞が行えるよう工夫されている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

保健体育（４種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
※東 書	大日本	大修館	学 研	

東書は、教育基本法第2条第1項に示されている「幅広い知識と教養」に関連して『見つける』『学習課題』『課題の解決』『広げる』のステップが学習の流れに沿って配置されており、主体的・対話的で深い学びを通して幅広い知識と教養を身に付けられるよう配慮されている。また、学習課題の共有や実感を伴った理解などを目的として、質の高い動画やシミュレーション、思考ツール、章末問題など、さまざまな学習場面で活用できるデジタルコンテンツが豊富に用意されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、教育基本法第2条第1項に示された「幅広い知識と教養」に関連して、小单元ごとに『学習のねらい』から『活用して深めよう』までの課題解決型学習によって自ずと保健及び体育に関する知識を身に付けることができるようになっている。また、『ミニ知識』や『トピックス』など多様な資料が掲載されており、個に応じて学習を深めることができるように配慮されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大修館は、教育基本法第2条第1項に示されている「幅広い知識と教養」に関連し、各章のはじめに『章とびら』、気づきや思考を促す『課題をつかむ』、能力の育成・定着を図る『学習のまとめ』を設け、課題解決の過程を重視した構成となっている。4つのデジタルコンテンツ『動画コンテンツ』『Web保体情報館』『Webワークシート』『保体クイズにトライ！』が用意され、ICTを活用した授業のための配慮がされている。学校からは、「イラスト、写真、事例等の資料について、最新のデータを扱うなど信頼性があり、生徒が健康・安全について、自他の課題を発見し、解決することに役立つような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学研は、教育基本法第2条第1項に示されている「幅広い知識と教養」に関連して、保健体育の学びがウェルビーイングの向上につながるように、学びを活用する問いかけや、章の冒頭で学習内容に関連した人物や事柄の紹介がされている。また、生徒の興味・関心に応じて、より深い学びに結び付けられるよう、各章末に『探究しようよ』、各学年末に『学習の終わりに』を設定し、振り返りや今後の学習につなげられるよう工夫されている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

技術・家庭（技術分野）（3種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
※東 書	教 図	開隆堂		

東書は、教育基本法第2条2項に示されている「職業及び生活」に関連して、社会とかかわるコラム『技術の匠』はものづくりにおける責任感や倫理観、工夫・創造することの大切さなどを伝えるとともに、職業観・勤労観が養われるように配慮されている。また、教育基本法第2条3項に示されている「男女の平等」に関連して、話し合い活動や制作活動を男女関係なく協力して行っている姿が、掲載写真やイラストで示されている。さらに、『TECH Lab（テック ラボ）』には問題解決のために身に付ける必要がある基礎技能について、わかりやすくまとめてあり、製作の見通しをもって学習できるように工夫されている。学校からは、「技術の見方・考え方」や「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせた学習となるよう、内容構成に工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教図は、教育基本法第2条2項に示されている「職業及び生活」に関連して高等専門学校と職業を紹介するコラム『技ビット』で学習内容と生活との関連を生徒が意識することができるように配慮されている。また、別冊『スキルアシスト』には実習中に作業を確認できるよう加工法が詳細に掲載されている。さらに、デジタルコンテンツでは製作上の成功例と失敗例を確認でき、生徒の事前学習や自己評価に役立つよう構成されている。さらに、設計・計画に必要な要素を多数掲載し、生徒が自ら問題解決できる工夫がされ、『やってみよう』には、レポートのまとめ方について記入見本を提示することで生徒が取り組みやすくなるよう工夫されている。学校からは、「体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

開隆堂は、教育基本法第2条5項に示されている「伝統と文化を尊重し」に関連して、日本の伝統的な技術や、先人の知恵、技能が日本の文化を支え発展させてきたことを理解し、自らの生活の中で継承・発展できるよう工夫されている。また、学習指導要領に示された「技術による問題解決」に関連して、『問題解決の手順』が幅広く紹介され、創造性や自主性及び自立性を養うことができるよう構成されている。さらに、問題解決的な学習の導入では生徒に問題意識をもたせ『CHECK』でふりかえり、自ら解決しようとする資質・能力が養われるよう配慮されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

技術・家庭（家庭分野）（3種）

発行者略称		（※は現行使用教科書）		
東 書	教 図	※開隆堂		

東書は、特に衣服の手入れにおいては、小学校の既習事項を復習した後、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んで学習が系統的に進められるよう記載されている。また、動画やシミュレーションを含む解説などが充実した二次元コードによって、授業の効率化が図れるように工夫されている。さらに、6つの食品群について、実物大の写真や折り込みページを活用した食品や料理、献立の写真を充実させることで、生徒の興味・関心を引き出し、学習を深めることができるよう構成されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教図は、衣食住の生活に関わる日本の伝統文化を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。また、実物大の食品写真や、地域ごとの野菜・郷土料理など、視覚的に興味を引くことができる工夫がされているとともに、充実した資料が掲載されている。さらに、選択学習のページでは、性別や人種、年齢や障がいの有無などにかかわらず、協力・協働していくことができるよう、本文の記述やイラスト・写真などが配慮されている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

開隆堂は、災害や防災などの事例を積極的に取り上げ、日常的に防災への意識を高め、生命を尊ぶ態度を身に付けられるように構成されている。また、諸外国に目を向ける事例を豊富に取り上げ、世界の国々に関心を持ち、他国と協力してこれからの国際社会に貢献しようとする態度を育むようにされている。さらに、スキムミルクの無機質が灰になって残ることを例に、科学的根拠に基づいた知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

英語（6種）

発行者略称					
(※は現行使用教科書)					
東 書	※開隆堂	三省堂	教 出	光 村	啓林館

東書は、言語材料の知識と技能を基にした言語活動『Stage Activity』を設定し、生徒が自分で思考し判断したことを適切に表現してコミュニケーションをとるための能力を段階的に育むようにしている。また、取り扱う題材や人物の出身国など、多様性について気づきを促す『ダイバーシティメモ』が設けられている。さらに、教育基本法第2条に関連して、英語を通して他者とつながる体験を積み上げ、国際交流において自らの行動について考えることができるよう配慮されている。学校からは、「国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

開隆堂は、理解を深め達成感が得られるような学習の進め方ができるよう、各単元の始めに新出表現に関する知識技能を習得し、単元末には題材に関連したテーマで行う自己表現活動が設けられている。また、日常生活だけでなく、他国の自然や動物に関わる話題や環境に関する題材があり、豊かな感性を磨くことができるよう工夫がされている。さらに、全学年を通して配当時間数が100時間以内に設定され、生徒の実態に応じた指導ができるように配慮されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

三省堂は、フードコートでの店内放送や注文の仕方など生徒に興味関心をもたせる題材に加え、英語を使う必然性のある目的や場面、状況がバランスよく配置されている。また、各単元末の言語活動『Goal Activity』では、深い学びにつながる課題を設定し、生徒が主体的に考え、自分の気持ちを表現できるように工夫がされている。さらに、学習指導要領の「話すこと〔やり取り〕」の目標に基づき、日常的な話題や社会的な話題について即興で会話を続けたり、感じたことを伝えあったりできるように意図されている。学校からは、「小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、新出単語において、小学校の発信語と分けて併記することで小学校での学習の復習とともに、中学校での学習が円滑に進むよう設計されている。また、各単元の最後に達成度を振り返る欄と巻末には4技能5領域ごとに振り返る『Can-Do 自己チェックリスト』があり、学習の見通しをもって取り組める工夫がされている。さらに、目安となる指導時数が100時間を超えており、復習から発展的な学習など継続的に学習に取り組めるよう十分な時間設定がされている。学校からは、「生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、各Unitの本文に、生徒にとって身近な話題を設定し、実社会で英語を使う場面が展開されている。多様な文化や価値観を学ぶことができるよう工夫されている。また、巻末の『英語の学び方ガイド』では、領域別の学び方や活動への取り組み方が紹介されており、生徒自身が英語の力を高めていくことができるよう構成されている。さらに、教科書の付録や学び方ガイドなども十分に扱うことができるよう、指導時数の目安が各学年100時間程度に設定されている。学校からは、「国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などを、生徒の発達の段階や興味・関心に即して効果的に取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、各単元の始めに『Input』と『Output』の目標が明示されており、学習の見通しが立てられるよう工夫されている。また『Check』を活用し、生徒自身が学習を振り返る機会が設けられている。また、各単元は、学習の見通しを立てる『とびら』、知識・技能を習得する『Part』、思考力・判断力・表現力を育成する『Think&Speak/Write』によって構成されている。さらに、学校教育法第21条に関連して、地域社会の一員として主体的に地域のイベントや祭りに参画できるような態度を養えるよう工夫されている。学校からは、「小学校と関連した構成となるよう、小学校外国語活動及び外国語科で扱った音声や語彙、表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

道徳（7種）

発行者略称							(※は現行使用教科書)
東 書	教 出	光 村	日 文	※学 研	あか図	日 科	

東書は、「考え、議論する道徳」を実現するために、各教材に『つぶやき』欄が設けられており、思ったことや考えたことを記入することで、話し合い活動を円滑に行えるよう工夫されている。また、本編教材、コラム、付録教材の3つで構成され、教材末の発問や役割演技などの体験的な学習により教材と関連したテーマをもとに考えを深める工夫がされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、生徒の発達段階に即した教材を系統的に配置している。第1学年では自分自身に関することが多く、第2，3学年では集団や社会との関わりを扱う教材の割合が大きくなるよう構成されている。また、写真、絵本、漫画など、内容が理解しやすい多様な教材が掲載されている。また、考える時間を十分に確保し、生徒の話し合いが円滑に進むよう構成されている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、主体的に学ぶ力を育てるため、1年間の初めに道徳は何を学ぶ教科なのかを自覚し、自分なりの学びの目標がもてるよう構成されている。内容項目が生徒に親しみやすいイラストと言葉で示されている。また、○巻末に『まなびの記録』が設けられ、自身の変化や成長を自覚でき自尊感情を高め、主体的に学ぼうという意欲につながる工夫がされている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、「考え、議論する道徳」や対話的・協働的な学びの実現のため、グループトーク、付箋や思考ツールを活用したより効果的な議論の方法が『学びを深めるヒント』などで示されており、話し合い活動が円滑に進む工夫がされている。また、別冊『道徳ノート』には、友達の見解や話し合いをメモし、多面的・多角的に考えられる配慮がされている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学研は、持続可能な世界に向けて、現代の課題（SDGs）について考えを深めるために、自然愛護等について考える教材が用意されている。また、情報モラルだけではなく、デジタル技術を用いて積極的に社会参画し、活用するためのスキルやマインドシップ（デジタルシチズンシップ）について生徒が考えられる工夫がされている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

あか図は、各学年の最初の教材に『道徳 始まりの時間』が設けられており、授業開きとして用いることで、現在の自分を見つめるよう配慮されている。そこには、偉人の名言等が記載されており、新学年の始まりに道徳の学び方を理解できるような工夫がされている。また、近年活躍したスポーツ選手の教材を扱っており、生徒が興味関心をもちやすいようになっている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日科は、一部の教材において、導入として4コマ漫画が掲載され、内容項目についてイメージをもちやすいよう工夫されており、学習上の困難を抱えている生徒も活動に参加しやすいよう配慮されている。また、議論する道徳につながるよう、生徒が自身の価値観をまとめたり、他者に伝えたりするのに役立つ『ウェルビーイングカード』が巻末に設けられている。学校からは、「中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。